

九州・沖縄文化団体連絡会議 IN さが



◆九州・沖縄の文化団体が、毎年持ち回りで開催している「九州・沖縄文化団体連絡会議」。今年は7月26日(木)～27日(金)に佐賀で開催されました。

初日の会議では、「次世代の芸術文化を担う子ども達の育成の取り組み」などの議題について各県と意見交換が行われました。

二日目は、宿泊先のあけぼの旅館の音成社長のアテンドで恵比寿八十八カ所巡りの一部を徒歩で体験。

その後、徴古館、美術館、本丸歴史館を視察し帰途へ。

両日とも気温、湿度共に高くハードな日程でしたがバテる方も出ず、佐賀を堪能していただいたのではないのでしょうか。



・こちらは大福帳恵比寿さん、商売繁盛！！



・旅館での夕食には有明海の珍味 WARASUBO！！

平成31(2019)年度 助成事業の募集

■佐賀県芸術文化協会では、地域で文化活動を行っている団体の事業に対し助成を行っています。平成31年度分について下記のとおり募集をします。助成を希望される場合は、申請書により申請してください。

なお、基本財産の運用収入で運営しているため、昨今の低金利により運営が極めて厳しく、助成総額を2,150千円とし、1団体の助成限度額を400千円とします。

交付申請書・事業計画書・収支予算書などの様式が必要です。当協会会員様には7月頃にご案内をお送りいたします。他の文化団体様については下記の事務局までご連絡ください。また、どんな小さなことでも結構です。不明な点などありましたら下記事務局までおたずね下さい。

※なお、平成25年度より、従来行ってきました地域文化団体が開催した事業に助成する「芸術文化講座」と併せたものになりますのでご注意ください。「芸術文化講座」は、講師謝金のみを助成対象とし、助成金額は15千円を限度とします。

◆助成対象事業者

県内で文化活動を行っている文化団体
(芸術文化講座は地域文化団体)

◆助成対象事業

平成31(2019)年4月～翌年3月末までに実施される事業
(提出期限までに実施済みの事業も可)
※助成事業対象には条件があります。
※対象外等の経費もありますのでご確認ください。

◆提出書類

申請書・事業計画書・収支予算書・その他参考資料

◆提出期限

平成31(2019)年8月30日(金)必着。

◆選考

運営委員会で内容を検討し決定。

—— 連絡先・提出先 ——

☎840-8570 佐賀市内1-1-59

佐賀県庁新館1階

(公財)佐賀県芸術文化協会

☎0952-26-0815

第56回佐賀県文学賞

◆佐賀県文学賞は、県内から文芸作品を公募・顕彰することにより、文学活動の充実を図り、文化の振興に役立つことを目的としています。応募作品のうち一般の部の小説一席は、九州芸術祭文学賞の佐賀県代表作品として推薦します。

佐賀県文学賞は、一般の部とジュニアの部の2部門からなり、応募資格は、一般は県内在住者及び県内の職場に勤務する方(ただし過去、現在の佐賀県文学賞の選考関係者を除く)。ジュニアは県内各学校に在学する小中高生。

6月から8月までの応募期間、両部門にたくさんのご応募をいただきました。今年度は、一般466名、ジュニア1987名(各部門の応募状況は表参照)。

年齢層も幅広く、入選者の最年少は7歳、最高年齢は90歳。応募者においての最高年齢は98歳。一般部門応募者の約27%が80歳以上の方からご応募いただいています。

その中から厳正な審査により選ばれた作品をまとめた作品集、今回も充実した佐賀県文学賞作品集が完成しました。作品集は事務局の他に、県内6カ所の書店で取り扱っています。



10月5日 6部門 最終審査会



11月17日 表彰式

部門別一席作品 受賞コメント

小説

『シーグラス』

副島 和昌 代筆 昌子(妻)

主人の代わりに原稿を書くのはこれで何度目だろうか。主人はよく私にも新聞の読者投稿を勧めていました。それだけにこのように原稿を頼まれると、また私に書くことの面白さを知ってほしいと、主人がああ世から課題を出してきたな、と感じてしまいます。

喜んでいました。九十歳で私の父が亡くなった日、父の机の上の原稿用紙に書いてあったのが『行く先は無限と思ひ、頑張ります。』二人は天国でもきっと文学の話をしてるのでしよう。闘病中も自棄になることなく、いつものように作品作りを続けていた主人を思い出すにつけ、私も鉛筆一本で楽しめる趣味も必要かなと思うこの頃です。

随筆

『カレーうどん』

伊藤 恵子

佐賀県文学賞に応募すると決め、なにを題材にしようか考えていたとき、母や子どもたちとうどんを食べに行く機会があった。うどん屋で構想を練った。母や子どもたちと会話しながら、子育てに関する母へのコンプレックスを柱に作品を書こうと決めていた。そして、うどん屋に行って帰るまでを文章にした。今受賞作を読み返してみると、「母にコンプレックスを感じる女性」という自分自身に与えた役割を演じている私を発見して、少し居心地の悪さ

を感じる。嘘を書いているわけではないのに、作品中の自分と実際の自分とに乖離があるという気がする。「私は私、母は母」と居直る自分はどこに消えただろうか。文章を書くことの難しさを再認識した。受賞は幸運だった。自分の納得できる真実を見つけて表現する道を模索していきたい。

詩

『某所における存在理由』

徳永 浩

詩を書き始めて三十年ほどになりますが、その半分となるこの十五年間は、毎年佐賀県文学賞に応募してきました。好きで書いているとはいえないものの、文学賞に応募したというひとつのかたち、毎年八月末に応募するという習慣は、創作をする上での節目としてメリハリと意欲をもたらしてくれました。

ぐんと下がり、なんだか自己の外に貢献した気がして嬉しく感じます。全国に地方文学賞は数あれど、第五十六回を数えるまでのものは僅少でしょう。そう思うと、佐賀で詩作をし、歴史ある佐賀の文学賞を受けられたことは、深く喜びとするところです。

詩作は、自己満足を大いに含む活動です。しかし、ひとつたび二席を受賞し新聞等で報道されると、それを知った家族や友人らが大変に喜んでくれ、こうなると自己満足の割合が

創作はしているがまたこの文学賞に応募していない方も多くいらっしゃるでしょう。そうした方々に、佐賀県文学賞の存在が知られますように。



表彰式後、審査員、企画委員との座談会

応募者数

	小説	随筆	詩	短歌	俳句	川柳
一般	24	36	49	99	134	124
小学	3	28	16	16	142	119
中学	17	0	71	453	506	309
高校	1	0	3	44	178	81



《取扱書店》

1冊 1,300円

- ・紀伊國屋書店 佐賀店 ☎0952-36-8171
- ・TSUTAYA 積文館書店 佐大通り店 ☎0952-23-6531
- ・金華堂 ☎0952-22-6178
- ・TSUTAYA 鹿島店 ☎0954-63-5139
- ・積文館書店 佐賀駅店 ☎0952-23-7155
- ・宮脇書店 唐津店 ☎0955-72-6207

短歌

『被爆せしマリアの像の殺げし頬
告げむとしたるこゝろを聴きをり』——野中 曉

賞を得るといふ喜びを頂いた。自分の生き方、作品を認められた喜びである。
新たなスタート地点に立ち一歩を踏み出そう。みはるかす山の輪郭は鮮明であり空はあくまでも透明である。
短歌に魅かれたのは啄木の歌に共鳴し、心震わせたからである。啄木の弱気な一面に触れ、生きる力を得た。
短歌はまさに不思議な器である。歌うは「訴う」

であり心の叫びである。心の琴線に触れた言葉が躍り出す。じつと心を傾ける。
今、私は結社誌『白鷺』に「近代の佐賀の歌人」の執筆中である。これまで下村湖人、中島哀浪、高田保馬、津田治子等を書き進めている。資料を集め関係者に会い、歌人像を鮮明にしたいと願っている。
佐賀の文学の流れの中の短歌の一面を、確かめて置きたい。

俳句

『青き枇杷ジャズの流るる 駅舎裏』——大谷 和子

このたびの、思いもよらぬ一席受賞たいへん嬉しく光榮に存じます。私が俳句という短詩型の存在を知ったのは小学校の授業で松尾芭蕉の「奥の細道」に出合ったことでした。子ども心に「月日は百代の過客にして」の冒頭の二節に強く引かれ全文暗記してしまいました。その後私は俳句を一度も作ることもなく年を重ねてきました。
去る五年前佐賀新聞読者文芸欄の作品に心打たれ俳句に触れてみたくなり、現在月一度句会に出席し今日に至っております。

受賞句青き枇杷は、買ひ物の道すがら二本の枇杷の木に目が留まり、そこには翡翠色に輝く実が。その美しさに心奪われ何とか句にとでも思うにまかせずそのまま心に沈めてしまいました。後日駅舎裏を散策していますと軽快なジャズのリズムが流れてきたのです。その瞬間、枇杷・ジャズ・駅舎と組み立て詠むことができました。
今後自然と語りつつより細やかな観察力を培い、日本語の素晴らしさに感動し柔軟な心で作句してまいります。

川柳

『明日を向く男の粋な腕まくり』——横尾 信雄

佐賀県文学賞の川柳部門で、平成28・29年と2席が続いて悶々としておりましたが、思いがけず今回1席に選んで頂きました。喜びと同時に、安堵している自分が居ます。そして、随筆・短歌部門でも秀作となり、3部門での受賞は層の励みとなりました。
文章を書くことが好きになったのは小学5年生の時に、遠足(唐津)の作文で波の様子を母が教えてくれた「まるで白馬が駆けて来るようでした」の部分に先生の二重丸を貰ってからです。

定年後、2度目の職に就き、新しい分野の人との付き合いや、葉草や樹木との触れ合いが、短歌や川柳の作句に役立ちました。
現在、民生委員・児童委員や川上校区の町づくり協議会に所属し、微力ながら地域への恩返しができるかと奮闘しております。
川柳では、全国大会や九州各地での大会に参加し研鑽を積んでいるところです。
「ほれ種日本の森になる野心」



「インド人に日本語を教え、 代わりに英語を教えてもらっている話」

上村 裕香



奇妙な師弟関係を結んでいる。

昨年九月から某飲食チェーン店でアルバイトを始めた。当初の予定とは違いホールに配属され戸惑いから始まったアルバイト生活だが、今ではメンバーにも馴染み楽しく働いている。基本的にホールのメンバーはホールのメンバーだけでは話さないのだが、最近新しく話すようになった人がいる。その人がインド人のサガールさんだ。

きっかけは私がバックヤードで英語の単語帳を見ていたことだった。キッチンの外国人スタッフは五名ほど把握しているが、それまでは話した事がなかった。しかし、英単語帳を開いていると外国人スタッフが話しかけてくれるようになったのだ。

「英語、話せますか？」

大概、期待に満ちた目でそう聞かれる。これには首を横に振るしかない。英語は私の不得意教科である。特にスピーキングなんて苦手分野筆頭だ。

そうして話しかけてきてくれたのがインド人のサガールさんだった。暫く二人で単語帳を眺め、サガールさんが疑問に思った単語の読み方を聞く。そして私が読み方を教える。サガールさんが英語の発音を教えてくれる。このやりとりから、私とサガールさんの奇妙な師弟関係が始まった。

たまにキッチンに行くと、「おはようございます」や「お疲れ様です」と声を掛けられるようになった。そして、時々「何時までですか？」と声を掛けられる。「二十二時までです」と答える。サガールさんが暫く考えた後、「今日、全部

働くべきです」……今日、全部？ 今度は私が考える。おそらくラスト作業まで働いたらいいのに、ということかと推測し、「高校生は二十二時までしか働けないんです」と答える。サガールさんが笑顔でオッケーマーク。そんな、通じ合っているんだか通じ合っていないんだか分からないやり取りを繰り返している。

単語帳を見ていてサガールさんが読み方を聞いた単語の中に、「捧げる」がある。読み方を教えるのは簡単だが、どういう意味かを聞かれると途端に困ってしまう。

私は「捧げる」の意味を聞かれた時、咄嗟に答えに詰まった。思えば、範囲の広い言葉である。用例としては「神前に五穀を捧げる」などだろうが、誰に何を、というのが限定できる動詞ではない。だが何でもいいわけでもない……。考え込む私にサガールさんが助け船を出してくれた。「神様とかに、なにかをあげる、渡す？」そう言いながら手を突き出すジェスチャー。とても正しい解釈である。……が、それでいいのか？ 私は更に考え込んでしまった。例えば捧げる相手は神様ではなくて特定の人物でも、もっと言うならば人物でなくてもいいのだ。研究に熱意を捧げる人もいれば、会社に一生を捧げる人もいるだろう。そう考えると、捧げるモノ自体も形あるものである必要はなくなってくる。伴侶に愛をささげたり、黙とうをささげるといふ表現もある。私はそこまで考えて、教えることを放棄して言った。「日本語って難しいですね」

(佐賀北高等学校通信制 文芸部)

平成30年度賛助会員の紹介

(平成31年2月現在)

団体の部 (50音順)

- ・佐賀県医師会
- ・佐賀県三曲協会
- ・(株)西日本企画サービス

個人の部 (50音順)

- ・泉 月之介 様
- ・内田 實 様
- ・大野 康花 様
- ・黒田 東 様
- ・小柳 義則 様
- ・白濱 百合子 様
- ・寺尾 隆治 様
- ・土井 敏行 様
- ・西村 正紘 様
- ・福地 秀雄 様
- ・真島 美智子 様
- ・松 永清子 様
- ・山田 博道 様
- ・米倉 基峰 様
- ・伊東 哲郎 様
- ・江口 勝美 様
- ・大宅 由紀子 様
- ・小柳 佳久子 様
- ・柴田 旺山 様
- ・多田 良子 様
- ・寺町 博 様
- ・永沼 美佐子 様
- ・福岡 加代子 様
- ・前田 啓子 様
- ・増富 彰子 様
- ・山下 史真子 様
- ・横尾 信雄 様
- ・力武 宇山 様

賛助会員の募集について

(公財)佐賀県芸術文化協会は「県内文化団体が相互に連携し、郷土の文化の向上に寄与する」ことを目的に昭和35年に結成され、現在では56団体の加盟があります。

加盟団体は、地域(市町)団体と専門団体とに分かれ、専門団体は、文学・美術工芸・邦楽・日舞・洋楽・洋舞・演劇・生活芸術・郷土といった分野で、それぞれが特色ある活動が行われています。

文化や芸術は、多くの皆様方の支持があって成り立ちます。

皆様方の温かいご支援を賜り、当協会事業の充実と地域文化の発展に向けて活用させていただきます。

賛助会費は、個人三千円、団体一万円からお願いしています。

